

TAKE
FREE



済生会小樽病院広報紙

さいせいおたる

2026年
vol.78

病院と地域の皆さまをつなぐ情報誌

盲腸 特集

健康
コラム



2026年度は、坂のまち小樽の情緒あふれる坂道をイラストで紹介합니다。船見坂は1904(明治37)年の大火災後に防火帯として誕生した小樽屈指の急坂。街並みと日本海を一望でき、近年は外国人観光客にも人気のスポットです。

INDEX

- 2 巻頭言〈水越常德副院長 挨拶〉
- 3 新入職医師紹介
- 4 健康コラム ～小樽っ子さとし君が聞く!～
- 6 患者さまの声
- 7 地域連携医療機関の紹介
- 8 外来担当医師一覧表(2026年6月)



Saisei Voice

巻頭言 2026

「お大事に」と、 「地を易うれば皆然り」

副院長

水越 常德 Mizukoshi Tsunenori

済生会小樽病院広報誌「さいせいおたる」をご覧くださいありがとうございます。自分は毎年この時期に書いております。今年は桜の開花が早く、連休も終わるとそろそろ散ってくるのかと思われま。

私事ですが、3月に自身の不注意で左足の中足骨を骨折してしまいました。当日、近藤名誉院長に診ていただき、「先生、折れてるわ!」と言われたときは目の前が真っ暗になりました。即入院して手術ということとなり、休診も2週間ほどしてしまいました。患者の皆さんにご迷惑を掛けたばかりか、和田院長はじめ整形外科の先生方、外来・病棟スタッフの皆さん、内科の先生方や他の皆さんにも多大なご迷惑をかけてしまいました(未だかけております)。何とか外来は早めに復帰したのですが、松葉杖を突いて診察室に行く羽目になり、診察室でも松葉杖を置いて診察していることから、患者さんから、「先生、お大事に」とよく言われました。本来、患者さんにかかる言葉が逆になってしまい、情けない限りです。「お大事に」は院内の多くのところで多くの人がしゃべっているフレーズではないかと思われま。語源は、仏教用語で「自分自身を重く大切に扱う」という意味の「大事」から来ているとされています。「大事にするように」という言葉を敬語での表現、「お大事に」を使うようになったみたいです。世界的には7世紀のペストが猛威を振った時代に起源があり、その時、人がくしゃみをするると命の危険があり、「神のご加護がありますように」と相手の無事を祈って唱えられた様です。日本でも古くは徒然草第47段に、尼さんが道すがら、「くさめ、くさめ」と言い続けてやめない。くしゃみをしたときに、このまじないを言うと死なずに済むとのことで、「お大事に」の概念に近い古風な言い回しだったようです。そして、江戸時代から明治時代にかけては、医療現場でも使われてきたみたいです。同種の意味では「ご自愛ください」や、「養生なさってください」などがあるようです。

自院に入院していた中で、長年病院で働いているものの改めて知ったこと、感じたことも多々ありました。車椅子に乗っていて、松葉杖で歩いていて、「バリアフリー」という概念について思い知らされました。バリアフリー法(正式名称:高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)は、2006年に施行され、「高齢者や障害者をはじめ誰もが安全・円滑に移動し、施設を利用できる社会を目指す法律」とのことです。特定建築物に当たる病院はこの法律が適用されますので、2013年に新規開院した当院もそれに従っております。そのため、院内では不都合が少なかつたのですが、院外では特に階段・段差といったものがあると躊躇してしまったことも何度もありました。外来では引き戸がすごく楽であることも感じています。患者として入院して、特に夜間には看護師や看護助手の皆さんが働いてくれていることに感謝しました。カーテンの開け閉めが出来なかつたので、朝カーテンを開けてもらったときの嬉しさはこういう立場になって改めて感じた次第です。「地を易うれば皆然り(ちをかうればみなしかり)」という言葉があります。人は皆、立場や境遇が異なるので、その意見や行為も異なるが、立場を変えれば、することも一致すると意識されます。自分が医師の立場から患者の立場になり、夜勤をしてくれている人を見て、立場が変わればその具合もよく分かつた次第です。皆さんに迷惑をかけた中で、以上のことを実感した入院でありました。

最後に、一昨年の小欄で「医療業界では2年毎に診療報酬改定というものがあります…」と書きました。早いもので2年が過ぎました。今年は大改定で国・政府が医療従事者への処遇改善に動いたと言われております。それはそれで肅々と対処していきたいと思ひます。ただ、道内でも閉院を予定する病院が出てきており、地方を取り巻く医療環境は大変厳しくなつております。何とかこの厳しい状況を乗り切りたいと思ひます。

新入医師紹介 NEW MEMBER

済生会小樽病院に新たなメンバーが増えました。フレッシュな医師達を紹介します！

Question

- ① 医師を目指した理由
- ② 趣味・特技
- ③ 休日の過ごし方
- ④ 医師にならなかったら何になっていた？
- ⑤ 抱負を一言

脳神経内科副医長(2022年卒)

くらまた かな

倉俣 佳奈

- ① 祖母の病気
- ② 散歩
- ③ 自宅でのんびり
- ④ 植物に関わる仕事
- ⑤ 地域のみなさまの生活をより良いものにしたいです。

整形外科副医長(2023年卒)

さかもと よしろう

坂本 吉郎

- ① 家族の影響
- ② ゴルフ、北海道探索
- ③ 寝る、北海道探索
- ④ 骨董屋
- ⑤ 日々精進

整形外科副医長(2023年卒)

にしかわ だいき

西川 大喜

- ① きっかけは学生時代のスポーツ外傷体験
- ② サウナ、旅行、映画
- ③ 睡眠、温泉
- ④ ジムのトレーナー
- ⑤ 未熟な点も多くございますが、日々学び精進してまいります。

初期臨床研修医(2026年卒)

ほり ゆうき

堀 祐希

- ① アレルギーで通院していた病院の主治医がかっこよかったから
- ② ピアノ
- ③ 映画鑑賞
- ④ 呉服屋
- ⑤ 皆様の技術から多くを学び、チームの一員となれるよう、精一杯努力していきます。

初期臨床研修医(2026年卒)

たかい はなの

高井 花野

- ① 友人の影響
- ② 編み物
- ③ 家でゆっくりするのが好きなので、だいたい家にいます
- ④ 養護教諭
- ⑤ 精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

新しい医師達と共に、
安心できる医療の提供を目指し
成長し続けます！



さとし君



健康コラム ～小樽っ子さとし君が聞く!～

盲腸ってどんな病気?

さとし君は小樽市の手宮方面に住む野球少年です。

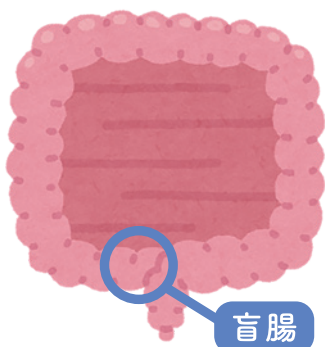
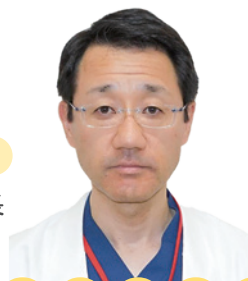
お友達のあきら君が「盲腸」と言われたよ。

「盲腸」ってどんな病気なんだろう?

今日は副診療部長の木村雅美先生に質問に来ました。

教えてくれるのは

外科副診療部長
木村 雅美 先生



Q1 「盲腸」って何ですか?

一般の方が言う「盲腸」は、「急性虫垂炎」の俗称と思われます。正確には「盲腸」とは、大腸の一番始まり(口側)の場所の呼び名です。虫垂は盲腸からぶら下がっている腸です。虫垂の炎症がひどくなると本当の「盲腸」まで広がることがあるので、昔はまとめて呼ばれていたのかもしれませんが(諸説あります)。

Q2 どうして「盲腸」になりますか?

虫垂が何らかの理由で炎症を起こした状態です。主に虫垂内腔の閉塞によって虫垂内圧が上昇、そこに腸内細菌が異常増殖したり、循環障害により二次的感染が発症した病態といわれます。閉鎖する原因には糞石(便が硬くなったもの)が詰まって炎症を起こすことが多いですが、その他にもリンパ組織過形成、異物、寄生虫などがあるとされます。とくに注意が必要なのが腫瘍の存在で、虫垂そのものの腫瘍のほか、盲腸にできた腫瘍に塞がれて発症する場合があります。

Q3 「盲腸」になるとどうなりますか?

ものすごく痛いです! 熱も出ます。最初は「胃が痛い」と感じることも多いです。時間経過で下腹部痛(主に右寄り)になってきます。ひどくなると虫垂に穴があいて(穿孔性虫垂炎)、腹膜炎になります。





Q4 「盲腸」になりやすい人はどんな人ですか？

幅広い年齢に発症しますが、10～20歳代に好発します。生涯有病率(一生のうちに一度は虫垂炎にかかる人の割合)は男性で8.6%、女性で6.7%と言われます。

Q5 「盲腸」を防ぐ方法がありますか？

何をしたら、なりやすいのかは不明です。なので、予防策はありません。

Q6 「盲腸」になったらどうすれば良いですか？

まずは、病院を受診しましょう。基本的には手術療法が必要ですが、予測される原因や年齢、炎症の程度によって抗菌薬治療を優先する場合があります。高齢になるほど、腫瘍の可能性も考えて対処する必要があります。虫垂の周りには別の腸や女性では婦人科臓器もあり、他の病気でも似た症状のことがあるため、血液検査はもちろん超音波検査やCT検査で調べます。よく知られているはずの病気ですが、診断・治療は意外に難しいこともあり、注意が必要です。



さとし君がまとめた『盲腸』のポイント

- ① 「盲腸」は正式には「急性虫垂炎」。大腸の始まりにある「虫垂」という細い腸に炎症が起きる病気。
- ② 最初は胃のあたりが痛く、時間とともに右下腹部へ移ることがある。発熱や吐き気を伴うこともある。
- ③ 悪化すると虫垂に穴があき、腹膜炎を起こす危険がある。疑わしい場合は早めの受診が大切。

今日はありがとうございました。またひとつ賢くなりました。





ご意見・お叱りの声

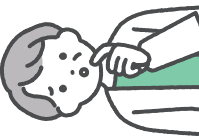
1Fのトイレの前で掃除の方2名。

新人の人に仕事を教えていた女の人ですが、威圧的で暴言な話をする人がいます。入院していた時もみかけました。大変見苦しいです。注意して下さい。

退院時、いつもなら車いすで荷物も持って看護師さんが対応してくれるのに、今回、看護師の方がトイレも行けるのだから自分で荷物持ってロビーに行つてと言われ困っていた所、1時間待っていた介護タクシーの方が上まで来てくれて助かりました。今回のような対応は何回も入院しているけど初めて、こんな思いをして不快な気持ちになりました。

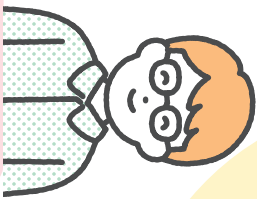
この度は委託清掃員の言動について、ご指摘を頂戴し深くお詫びを申し上げます。清掃員に対し指導・注意を徹底し、このようなことが無いように努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。(経理課)

関わったスタッフと対応について振り返りを行い今後このような事が無いように指導を行いました。そして起きた事を病棟全体で共有し、患者さんに寄り添った対応をしていく事を再確認しました。この度の対応、誠に申し訳ございませんでした。(看護部)



患者さまの声

当院では、患者さまからのご意見やご要望をお寄せいただくために「ご意見箱」を設置しております。病院が少しでも利用しやすくなるように取り組んでおりますのでお気づきの点が御座いましたら何なりとお知らせください。



主治医の先生、休日以外はほとんど朝病室に来てくださいました。先生の顔を見るだけで安心しました。やさしく好印象の先生でした。リハビリの先生も好印象で最後までリハビリを頑張られました。退院しても自宅で教えてもらった事を実践します。私が入院中に落ち込んでいたら看護師さんが寄り添って話を聞いてくださり勇気が湧いてきました。明日、退院です。お世話になりました。

急な入院・手術で気が動転していましたが、3A病棟の看護師さん達によくしてもらい、頭の下がる思いでした。入院中に分からない事や困っている事を相談しましたが、その都度丁寧に対応して下さい心強かったです。特に〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんの三名の看護師さんには本当にお世話になり感謝しています。3A病棟の看護師さん、本当にありがとうございました。

お褒めの言葉をいただきありがとうございます。今後もこのようなお声を掛けていただけるように日々患者さんに関わって参りたいと思います。(看護部)

心温まるお言葉をいただき、ありがとうございます。急な入院・手術で大変な思いをされたことと思います。そのような時に当部署の看護師がお役に立てたことを大変嬉しく光栄に思います。この度のお言葉を部署内で共有させていただき、今後も患者さんに寄り添った丁寧な対応に努めて参ります。(看護部)

お褒めの言葉



たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました！
今後とも、当院をよろしく願いいたします。



地域連携 医療機関の きずな

～ 安心の地域医療サービスをめざして～

風邪から消化器専門領域まで幅広い内科疾患に対応
地域のかかりつけ医として気軽に相談できるクリニック

理事長 いたや はるたか 板谷 晴隆先生
院長 いたや かずふみ 板谷 一史先生

当院は1989年に開院し、開院当初より地域の住民の方々の健康に役立つ診療を心掛けてまいりました。風邪や生活習慣病などの一般内科疾患から消化器専門領域疾患まで幅広く診療を行ってまいります。体調不良でお悩みの場合や何科に行けばいいのかわからない場合も、まずはご相談ください。全身の幅広い内科疾患を扱ってきた経験を地域の皆様方にお役立てできればと考えております。



当院では最新の経鼻内視鏡を使用した胃内視鏡検査を提供しておりますので、気軽にご相談ください。また、健康な時でも健康診断や予防接種など病気の予防を大切に考え、かかりつけ医としてできる最新の医療、医学情報を皆様に提供できるよう精進してまいります。地域のかかりつけ医として、地域に関わる皆様が安心して、気軽に相談できるようなクリニックを職員一丸となって目指してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

医療法人社団 板谷内科胃腸科医院

小樽市富岡1丁目13-21 TEL 0134-33-0733 FAX 0134-29-2862

予約専用(自動音声応答) TEL 050-5533-3970

診療時間 月・火・木・金 9:00~12:30、14:00~17:30
水・土 9:00~12:00

休診日 日曜日、祝日

交通機関 JR北海道/函館本線「小樽駅」徒歩10分
北海道中央バス/バス停「富岡1丁目」徒歩約2分
駐車場9台



富岡地区

医療法人社団

板谷内科胃腸科医院

内科・胃腸科(消化器内科)・循環器内科・呼吸器内科



巻頭言

新入医師紹介

健康コラム

患者さまの声

地域連携医療機関の紹介

かかりつけ医を 持ちましょう

かかりつけ医とは、病気やけがなどの通院治療はもちろん、日頃の健康管理を行っていただく、地域の身近なお医者さんのことです。気になることがあったら、まず「かかりつけ医」に相談しましょう。専門的な治療や検査、入院などが必要となった場合は適切な医療機関を紹介し、病院への架け橋となってくれます。



かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、病状やお住まいの地域に合わせてご紹介いたします。お気軽にご相談ください。

外来担当医師一覧表

2026年6月

受付時間 午前 8:50~11:30
午後 0:40~3:00

診療科		月	火	水	木	金
内科・ 消化器内科	午前	明石浩史 舛谷治郎	水越常德 池田 博	宮地敏樹 水越常德	宮地敏樹 明石浩史	周 維 舛谷治郎 石上啓介
	午後	水越常德 志谷真啓	宮地敏樹 周 維	本谷雅代	舛谷治郎	水越常德 明石浩史
循環器内科	午前		高田美喜生 中田 潤	村上直人	高田美喜生 國分宣明	中田 圭
	午後					高田美喜生
脳神経内科 ※午後予約制	午前	林 貴士	松谷 学	藤倉 舞	脳神経内科 医師	松谷 学 倉俣佳奈
	午後	藤倉 舞		倉俣佳奈		
緩和ケア内科 ※完全予約制	午前	菊地未紗子	菊地未紗子		菊地未紗子	菊地未紗子
	午後					
外科・消化器外科	午前	木村雅美	外科医師	木村雅美	田山 誠	松村将之
乳腺外科 ※完全予約制	午後				島 宏彰 (第3)	
整形外科 ※午後予約制	午前	和田卓郎 鍋城尚伍 大山智充 坂本吉郎	織田 崇 鍋城尚伍 西川大喜	織田 崇 大山智充 清水淳也 整形外科医師	近藤真章 和田卓郎 鍋城尚伍 坂本吉郎	織田 崇 大山智充 西川大喜
	午後	近藤真章				杉 憲 (第2・4)
	15:00~ 17:00			織田 崇 (第1・3・5)		
リハビリ テーション科	午前				梅本安則 (第2)	
	午後					
泌尿器科	午前	堀田浩貴	安達秀樹 栗栖知世	堀田浩貴	堀田浩貴	安達秀樹 栗栖知世
	午後					

ちょこっと便り

もしもし

今号のテーマ

診療について

Q. 病院に行きたくても、金銭的な理由で
行くことをためらっています…。

A. 当院では経済的な理由で診療費の支払いが
困難な方の為に**無料低額診療事業**を実施して
います。詳しくはホームページをご覧ください。



こちらからアクセス



社会福祉法人 財団法人 済生会支部北海道
済生会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL 0134-25-4321(代) FAX 0134-25-2888

発行 和田卓郎 発行日5月29日
編集 広報室(松尾覚志)

<https://www.saiseikai-otaru.jp/>

